



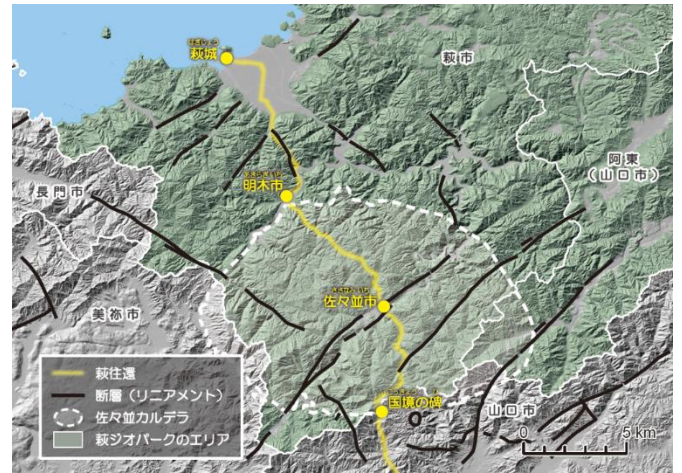
子ども探検隊の手引き



お殿様が通った萩往還、けっこう、まっすぐだよね。
どうして、まっすぐな道になったのかな？

萩往還は江戸時代に参勤交代の際にお殿様が通った道「お成り道」で、萩市堀内から山口市を経て防府市三田尻までの約53kmの街道です。

周囲の地形を見てみると、北東から南西方向と北西から南東方向の2つの直交する斜めのしわが入っているように見えます。このしわは断層で、街道はこの地形を利用していることがわかります。自然の地形を見極めることで、できるだけ短いルートで結ぶことができたのです。



萩ジオパークビジターセンター展示から引用



**断層は大地の傷で、
傷つく時には地震が起こるよ。**

大地は左右から力が加わる（圧縮）と、耐えきれなくなった時に割れ目ができます。これが断層です。断層は、圧縮の方向に対して、X字に交差するように形成される性質があります。

また、断層ができる時、その衝撃が振動して地面に伝わったものが地震です。

日本列島は大陸プレートと海洋プレートがせめぎ合い、常に大地は圧縮されています。したがって、断層が多く、どこでも地震が起こりうる場所です。

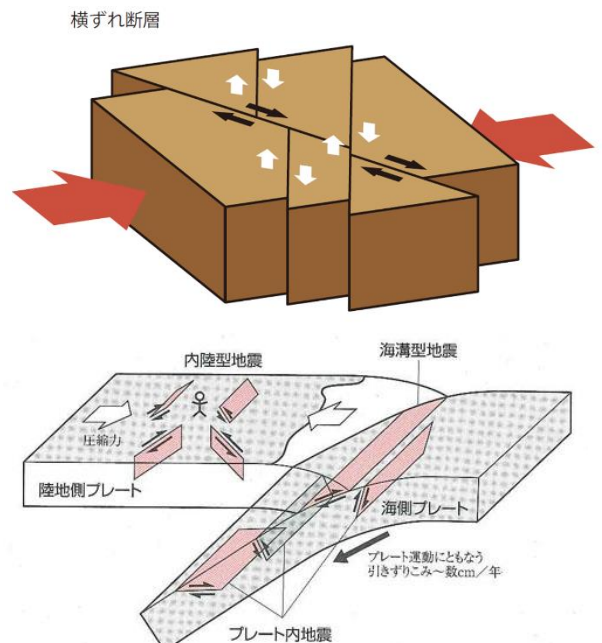


図-1 海溝型地震、プレート内地震、内陸型地震の模式図（岡田(2012)）

上図：萩ジオパークビジターセンター展示
下図：活断層とは何か | 国土地理院 (gsi.go.jp)
(<https://www.gsi.go.jp/bousaichiri/explanation.html>)
から引用